

研究課題名	冠微小循環障害を有する患者における心血管・腎・代謝症候群リスク因子の検討
研究の意義・目的	本研究は、大阪公立大学医学部附属病院で冠動脈造影検査及び、冠微小循環機能評価を受けられた方が対象となります。冠動脈疾患の危険因子に加え、肥満やメタボリック症候群、慢性腎臓病冠微小循環障害との関連について検討します。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2027 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2022 年 8 月~2025 年 4 月に大阪公立大学医学部附属病院の循環器内科へ、冠動脈疾患の精査、心不全の精査、加療のため入院され、冠動脈造影及び冠微小循環機能評価を施行された方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、症状（NYHA 分類、CCS 分類）、 背景疾患（高血圧、糖尿病、脂質異常症、維持透析、冠動脈疾患、脳血管疾患、 慢性心不全、心臓手術、持続性心房細動、発作性心房細動、慢性閉塞性肺疾 患、悪性腫瘍、喫煙歴） 血清学的検査結果：血清クレアチニン、尿素窒素、 アルブミン、白血球数、ヘモグロビン、血小 板数、ヘモグロビン A1c、LDL コレステロール、HDL コレステロール、中性脂肪、脳性ナトリウム利 尿 ペプ チド、LP(a) 投薬内容：β 遮断薬、アンギオテンシン変換酵素阻害薬、アン ギオテンシン 受容体拮抗薬、ア ンギオテンシン受容体ネプリライシン阻害 薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、SGLT2 阻害 薬、 ループ系利尿薬、 サイアザイド系利尿薬、トルバプタン、カルシウム拮抗薬、硝酸薬、抗血 栓薬、 プロトンポンプ阻害薬、スタチン、エゼチミブ、PCSK9 阻害薬、インスリン、 インスリン以外の糖尿 病治療薬 画像検査：CFR・IMR 測定前後 3 日以内 の心エコー図検査（左室容積、左室収縮能、左室拡張能、左 室ストレイン、弁 膜症） カテーテル検査所見：冠動脈造影検査（狭窄の有無、病変部位、狭窄 度、冠血流予備量比）冠微 小循環機能：冠血流予備量（CFR）、微小血管抵抗 指標（IMR）、冠動脈微小抵抗予備能（MRR）
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科循環器内科学の みで行います。 【研究責任者】福田 大受
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの 研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号に より管理されます。この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表 されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に 関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規 定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行 うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。本研究に関連し開示すべき利 益相反関係にある企業等はありません。

研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 循環器内科 担当者氏名：大塚 憲一郎 電話番号：(0 6) 6 6 4 5 - 3 8 0 1 メールアドレス：gr-med-junnai@omu.ac.jp